## **One MIZUHO**

4.4%

3.1%

19.8

市場営業部 為替営業第二チーム

## みずほCustomer Desk Report 2021/11/15 号(As of 2021/11/12)

【昨日の市況概要	1	_		公示仲值	114.26
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	114.04	1.1448	130.58	1.3364	0.7291
SYD-NY High	114.30	1.1462	130.74	1.3425	0.7335
SYD-NY Low	113.77	1.1433	130.22	1.3354	0.7277
NY 5:00 PM	113.92	1.1443	130.38	1.3411	0.7330
NY DOW	36,100.31	179.08	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	15,860.96	156.68	日本10年債	0.0700	0.00bp
S&P	4,682.85	33.58	米国2年債	0.5165	<b>▲</b> 0.14bp
日経平均	29,609.97	332.11	米国5年債	1.2268	0.18bp
TOPIX	2,040.60	26.30	米国10年債	1.5690	0.00bp
シカゴ日経先物	29,725.00	290.00	独10年債	-0.2570	<b>▲</b> 2.65bp
ロントンFT	7,347.91	<b>▲</b> 36.27	英10年債	0.9110	<b>▲</b> 0.85bp
DAX	16,094.07	10.96	豪10年債	1.8080	<b>▲</b> 2.00bp
ハンセン指数	25,327.97	79.98	USDJPY 1M Vol	6.05	▲0.05%
上海総合	3,539.10	6.31	USDJPY 3M Vol	6.40	▲0.05%
NY金	1,868.50	4.60	USDJPY 6M Vol	6.63	▲0.05%
WTI	80.79	▲ 0.80	USDJPY 1M 25RR	-0.08	Yen Call Over
CRB指数	237.086	▲0.37	<b>EURJPY 3M Vol</b>	6.71	▲0.02%
ドルインデックス	95.13	▲ 0.05	EURJPY 6M Vol	7.31	0.04%

東京	東京時間のドル円は114.04レベルでオープン。米国休日前の米10月CPIの強い内容を好感したドル買いが継続し仲値前後で買いが強まり一時114.30まで上昇する展開。買い一巡後は方向感に乏しくも、日経平均の堅調さや時間外米金利の上昇を横目に底堅く推移し、114.23レベルにて海外時間へ。
ロンドン	ロント・ン市場のト・ル円は114.23レヘ・ルでオープン。東京時間後半にト・ルが売られた流れを引き継ぎ、下落。 114.01レヘ・ルでNYに渡った。
	前日は米国の祝日で取引参加者が少なく、トル円も114円付近で方向感無く推移したが、本日の海外市場では米金利上昇とともにト

前日は米国の祝日で取引参加者が少なく、ドル円も114円付近で方向感無く推移したが、本日の海外市場では米金利上昇とともにドル買いが先行し、一時114.30まで上昇。しかし、その後は新規の手掛かり材料が乏しく、ドル円は伸び悩み、その後は売り優勢となり、114.01レベルでNYオープン。朝方も動意に乏しい推移だったが、10時発表の米11月ミシガン大学消費者信頼感指数が予想を下回ったことから売りで反応し、113.77まで下落。しかし、その後は米長期金利が上昇に転じたことや米株の堅調推移がドル円をサポート。午後は113.90近辺で小動き。週末前で積極的な取引が手控えられ、結局、113.92レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロ・゙ルは1.14台半ばで上値重く推移。特段のヘッドライン見当たらず、欧州主要国の株式市場も横ばいで推移する中、1.1436-1.1456で取引され、1.1449レベルでNYオープン。朝方はユーロクロスの下落が重しとなり、1.1433まで下落。シガン大学消費者信頼感指数の発表後にドル売りで反応したことから1.1462まで反発する場面もあったが、滞空時間は短くすぐに1.1440付近まで反落。午後も上値重い推移が継続し、結局、1.1443レベルでクロース。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

#### 【昨日の指標等】

11:00

11:00

22:30

中

	【呼口の指	保守』					
	Date	Time		Event		結果	予想
	11月13日	00:00	米	ミシガン大学消費者マインド・速報	11月	66.8	72.5
【本日の予定】							
	Date	Time		Event		予想	前回
	11月15日	08:50	日	GDP(季調済/前期比)·速報	3Q	-0.2%	0.5%
		08:50	日	GDP(年率/季調済/前期比)·速報	3Q	-0.7%	1.9%

10月

10月

11月

小売売上高(前年比)

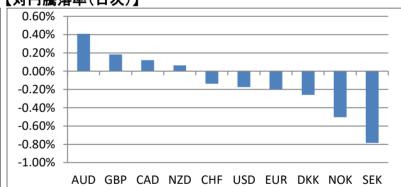
鉱工業生産(前年比)

NY連銀製造業景気指数

## 【ドル円相場】

# 114.40 114.20 114.10 114.00 113.90 113.80 6 9 12 15 18 21 0 3 6

### 【対円騰落率(日次)】



3.7%

3.0%

22.0

## 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.30-114.30	1.1400-1.1500	130.00-131.00

## 【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場でドル/円は113円台に反落した。東京時間は114円台前半にて推移したが、海外時間に入ると米金利の低下などを受けてドル売りが優勢となった。特に、米11月ミシガン大学消費者信頼感指数が予想外の低下となったことがドル売りにつながった。このため、ユーロ売りドル買いは一服気味。安値近辺の1.14台半ばで膠着した。本日のドル/円も軟調な推移を予想。先週は米CPIの上昇を受けたドル買いから114円台を回復したが、勢い続かず113円台に反落した。インフレ懸念のドル買いと利上げ延期のドル売りに挟まれて113円~114円台前半のレンジ取引が継続しそう。今晩は米11月NY連銀製造業景気指数の発表が予定。予想に反して低下となればドル売りが強まるか。



ク